

参考資料

(1) 颶風の解義(藤原咲平, 防災科学, 風災より) 颶風と言ふのは使い出してからもうかれこれ二十年にもなる言葉であるが, はっきりと世間の常識になるまでには到らない。これは大陸低気圧というてもよろしいが少し長すぎるのを嫌って及び風系である事を示し度いために颶風を用いる。本は支那人が作った名で上海の近くにある徐家匯気象台のフロック台長が使い始めたと言ふ。この字を日本に採用したのは今の岡田中央気象台長である。在来つむじ風の類に対して旋風といふ字が用ゐられて居ったが英語のサイクロンの訳語に一部の人は昔からある旋風の字を用ゐる, 同じ言葉で二様の別な現象を現すことになり混雑して不便であったから, それを避けるためにサイクロンの意味の時に颶風を用い, 昔からの旋風は普通の用法を保存することにしたのである。

(2) 平凡社大百科事典より

旋風《つむじ風》または《つじ風》ともいう。……(一部省略) ……以前は温帯低気圧を颶風, 上述のものを旋風

と書いて区別していたが, 漢字制限のために颶風を旋風と書かれることもある。(正野重方)

(3) 新村 出「広辞苑」より

旋風① 小規模な空気の旋回運動。半径数十メートル以下。竜巻の弱いもの。つむじ風。つじ風。

② 突発的に社会に動揺を与える事件をたとえていう語

颶風 温・寒帯地方に発生する低気圧系の旋回風。北半球では右旋, 南半球では左旋。颶風より大きく, 直径二千キロメートルに及ぶものがある。アジア大陸に発生して我国に襲来するものは冬は裏日本に雪を降らせ, 初夏には梅雨を起す。

(4) NHK 編「気象用語集」より

大陸旋風 冬や春さきに大陸から東進してきて北日本付近で急激に発達した低気圧をいう。広い範囲にわたって暴風雨を起すから船乗りは特に注意する必要がある。

旋風 強い低気圧といいかえる。

理 事 会 便 り

第 21 回 (13 期) 常任理事会議事録

日 時: 昭和41年2月10日(木) 16.00~19.00

場 所: 気象学会事務局

出席者: 島山, 正野, 北岡, 神山, 岸保, 桜庭, 今井, 大田, 吉野, 須田, 増田各理事(順序不同)

議 決:

1. 第14期選挙管理委員の依頼について
理事長と相談して決め, 次回に報告する。
2. 地球物理研究連絡委員の委員交替について,
 - イ. 気象分科会委員について
理事会としては, 孫野, 山本(義), 正野, 磯野, 山本(竜), 沢田, 神山, 岸保, 荒川, 北岡の10会員を推薦候補者とし, 全理事の投票によって決める。
 - ロ. 陸水分科会委員として磯野会員を推薦する。
 - ハ. 気象分科会委員に欠員が生じた場合は改めて推薦し投票によって決める。
3. 故阿部会員の追悼文
高橋(喜)会員に天気むけの原稿を依頼し, それをもとに集誌だけの原稿を作り, 天気, 集誌に掲載する。
4. 春季総会の議題
 - イ. 郵便料値上げなどに伴う定款改正については, 資料を出して次回で検討する。

ロ. 国際大気および空間電気学会の主催の承認を求める件も, 共催関係の事情などを確かめ次回で決定する。

ハ. シンポジウムは大気物理研究所のあり方とし, 細部は講演企画と東大で決める。

ニ. 報告に学術会議の報告を加える。

ホ. 次期の当番支部は庶務関係で前もって打合せておく。

5. その他

イ. 学会役員の立候補しめきりを4月5日とし, 投票しめきりを5月19日とする。

ロ. 地方理事に総会提出議題を出してもらおうよう, 依頼状を出す。

ハ. 「せん風」について

気象庁予報課より発達した低気圧で最大風速48ノット以上のものに「せん風」という名前をつけたいという提案があったが, その定義, 外国語の表現などで意見があるので, 一応の案を天気へのせ, 会員の意見をきいて決めることにする。

ニ. 朝日学術奨励金について

名古屋大学の磯野会員の研究グループを推せんしたい。